



ママボノ in KOBE

2026年度10月～12月開催

参加者募集中

一時保育あり | 参加無料

※一時保育は先着順です



ママボノ：育休中・離職中・フリーランスのママたちが「プロボノ」として地域で活動するNPO等を支援

神戸市では、女性の「はたらく」を応援する取り組みの一環として、「ママボノin KOBE」を実施します。

本事業では、5名前後のチームを組み、自身の経験やスキルを活かしながら市内のNPO等の課題解決に取り組みます。

「復職に向けて子育てと仕事の両立が不安」「今だからこそ新しい経験で幅を広げたい」「仕事の感覚を取り戻せるか心配」

そんな方にもおすすめです。本プロジェクトを通じて、皆さん自身の「はたらく」を考えてみませんか？

まずはワークショップ型説明会へ！

子育て経験を社会にいかす、はじめの一步 ～同じ立場のママと語るワークショップ型説明会～

ママボノの活動紹介や進め方、参加者の事例などをご紹介します。また、他の参加者との対話を通じて、今抱えているモヤモヤとその奥にある「望み」を紐解く時間を設けます。

「母」としての毎日から少し離れて「どんな一步を踏み出したいだろう」と考える時間を持つことで、自分なりの「これから」が少し見えやすくなるはずです。お子様連れで参加可能です。

日 時：7月29日(水)10:30-11:30

8月18日(火)10:30-11:30

※両日とも同じ内容です。ご都合のよい日程でご参加ください。
(神戸市男女共同参画センター)

会 場：あすてっぷKOBE

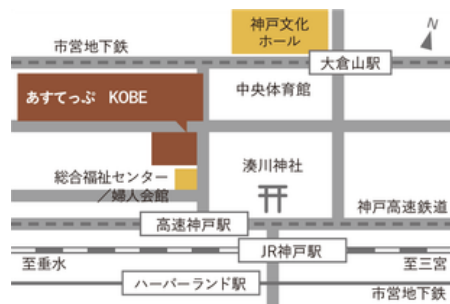
対 象：育休・離職中・フリーランスのママ、ママボノに関心のある方

定 員：各回 30 名 (申込み多数の場合は、抽選)

参加方法：要事前お申込み

<https://peatix.com/event/5070440>

または、右記のQRコードより



社会と私の未来のために、ママたちと。

子どもと過ごす日々は驚きと発見の連続。ただ、ふと仕事復帰を考えたときに感じる焦りも。それは、未来に前向きでいたい気持ちの表れなのだと思います。

ママボノは、社会を変えようと頑張る人のチカラになりながら、自身も新たなチカラをもらえる場です。同じ想いのママたちと、できることをできる範囲で持ち寄り、地域で活動するNPO等の困りごとを解決する成果物をつくり上げていきます。

これまでの経験を新しい環境で活かし、自分の時間を取り戻し、仕事復帰へのウォーミングアップにもなる。普段の生活では出会わない仲間やテーマに触れ、視野が広がる瞬間がたくさんあります。

子どもや家庭に向いていた視点を、もう一度社会へ。あなたの一步を、ママボノはそっと後押しします。

仕事&子育て相談も?!みんなでワイワイ

ママボノの流れ

約2カ月間のプロジェクト。様々な分野での経験を持つメンバーから、自分と異なるものの見方やノウハウを学ぶことも。ママ同士、子育てトークも盛り上がります！お互いをフォローし合うなど、ママたちの絆が深まります。

1

参加申込み 9月3日(木)締切

プロボノ登録とママボノへの参加申込みをお願いします。
※詳細はママボノのホームページよりご確認ください➡



2

参加チーム決定 9月下旬

支援団体の希望やご登録いただいた経験などの内容を元に、事務局でチームを編成。担当支援先をメールにてご連絡します。

3

プロジェクト活動 10月～12月

- 主な活動
- ・ オリエンテーション
 - ・ キックオフミーティング
 - ・ ヒアリング／調査
 - ・ 成果物制作
 - ・ 最終報告会

キックオフと最終報告会はあすてっぷKOBewith、それ以外は主にオンラインで活動します

4

最終報告会 12月10日(木)

提案の内容を、他のチームにも共有。他のチームの成果を確認するだけでなく、他の支援先が向き合う社会課題についても知る機会になります。またチーム内でも活動を振り返り、お互いを称え合います。

キックオフ・最終報告会（あすてっぷKOBewith開催）では、一時保育をご利用いただけます。※受入上限あり／先着順

ママボノやってどうだった？

先輩ママに聞いた！

育児復帰ママ

復帰後は時間のなさを痛感しつつも、どう動けばベストを尽くせるかを考えるようになり、以前より「やりたかった仕事」で組織に貢献できている実感があります。これはリーダーとして挑んだママボノで、高い視点と長期的な目線で動いた経験が大きく活きています。また、ママボノを通じて“人の成長”の重要性を強く感じ、後輩育成にも積極的に関わるようになりました。

(M.Kさん)

専業ママ

「しばらく仕事をしていないけど大丈夫かしら…」という不安ももちつつ、子連れで参加できるならという軽い気持ちで始めました。実際には自分にもできることがあり、前職の福祉系以外の仕事は難しいと思い込んでいただけだと気づけました。また、プロジェクトを通じて“ママ友以上”の心強い仲間ができたことも大きな支えになりました。

(A.Sさん)



《主催》 神戸市地域協働局地域活性課

《運営》

認定NPO法人サービスグラント(津田)
Email : mamabono@servicegrant.or.jp

説明会・参加申込みなどの詳細はWEBへ

ママボノ

